

お元気ですか



旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863

kasagi@potato.hokkai.net

こうべを垂れる秋。

浮かんでは流れる雲が、郷愁を誘っています。秋の夜長をいかがお過ごしでしょうか。
かおる通信60号をお届けします。
ご笑読賜れば幸いです。



旭川市議会議員

笠木かおる

「全力で務めを果たす」。夏の夕べであいさつ



7月24日、旭川ターミナルホテルで「笠木かおる君を囲む夏の夕べ」を開いていただきました。連合後援会（山川博千会長）の主催。今年も会場は超満員。ご無理いただいてご参加くださった皆様に感謝し、「夢と情熱と個性をもって、全力で務めを果たしていきます」とあいさつをさせていただきました。

旭川の経済構造が強くなるように、福祉が充実するように、子ども達に立派な郷土を残すために、残された任期をがんばっていきます。

駅直結の大型商業施設建設を考える



9月19日、旭川市議会の一般質問にたち、旭川駅に直結する大型複合商業施設について、旭川市の考えをたどりました。

8月17日にJR北海道が発表した計画は、流通最大手のイオンと、平成26年の開業をめざし、巨大な商業施設を建設するというものです。旭川駅の整備を含む鉄道高架事業に289億もの巨額の投資を行った旭川市に対しても、発表直前まで、なんの打診・相談もなかったことは非常に残念なことです。

確かに、新しい商業施設には大きな楽しみと期待があるのも事実ですが、この計画により多くの既存店の死活問題になるのでは元も子もありません。実際、いままで、イオンができたお陰で、周辺の既存店が潤った事例は全国一つもありません。

この計画に対し、旭川市の凛とした主体的な対応を強く求めました。

クマの捕獲強化を求める



東旭川桜岡地区やペーバン地区で、クマの出没が相次いでいます。これだけ多くの出没は過去、例がありません。市議会一般質問では、クマの捕獲強化も求めました。旭川市は今後、鳥獣被害防止計画の見直しや体制づくりをすすめて、くまの捕獲を強化していく予定です。

天候に恵まれ、笠木かおる杯パークゴルフ大会



第12回笠木かおる杯親睦パークゴルフ大会が8月25日、パークランド嵐山で開かれ、390名の皆さまにエントリーしていただきました。旭川市内では、今年一番大きな大会とのこと。これからも「パークゴルフで健康な街づくり」に精進していきます。

- 【70歳以上男子】優勝 田中 肇 (90) 準優勝 管 隆男 (94)
- 【70歳以上女子】優勝 宮崎久枝 (96) 準優勝 成田百合子 (101)
- 【69歳以下男子】優勝 下川 悟 (97) 準優勝 川島知海 (99)
- 【69歳以下女子】優勝 後藤栄子 (101) 準優勝 秋山輝子 (102)

成績表は笠木かおるホームページで公表しています

「旭山を活かす街づくり市民の会」とともに。

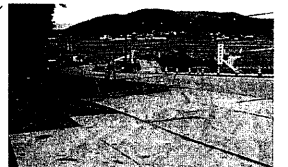


9月15日、旭山を活かす街づくり市民の会（二川チエ子会長）の設立7周年祝賀会が開かれました。このなかで、三浦庭園が旭川市に移管されたことが報告され、携わった者として感無量の思いでした。

元所有者の三浦禮子さんは、同会に50万円、旭川市緑化基金に50万円を寄付し、それぞれから感謝状が贈られていました。

日の出—東桜岡道路を「桜並木通り」に。

東旭川日の出から東桜岡地区に登り、発信ランドを越えれば、そこには第5小・桜岡中学校があり、なんともどかな集落が広がります。その間の急カーブ、急勾配の道路を、東桜岡地区の皆さんと「100年の大計」と位置づけ、改修工事の実現に尽くしてきました。工事も順調にすすみ、この道路を「桜並木通り」にしようと地元の皆さんと取り組んでいます。



水前寺清子さん熱唱

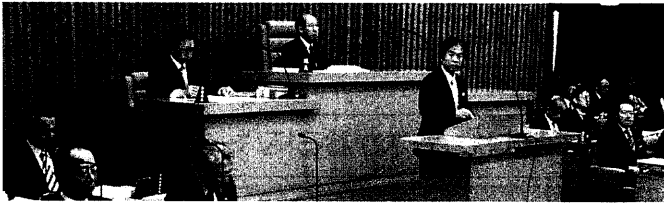


早いもので、特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」が開設10年を迎えました。8月4日、10周年を記念して水前寺清子さんを招いて「共生園まつり」が開かれました。

水前寺さんの歌謡ショーとあって、特設会場は約1000人の人々で埋め尽くされました。水前寺さんは予定時間を超え1時間20分、「365歩のマーチ」や「浪花節だよ人生は」などを熱唱。利用者やご家族の喜ぶ表情に、逆に自分が癒されました。

ホームページで写真付ブログを毎日発信中です。http://www.k-kasagi.jp/

決算審査特別委員会委員長を務めました。



第3回定例会市議会は10月5日、閉会しました。今議会では、決算審査特別委員会の委員長を務めました。決算審査の過程でされた各議員の貴重な発言を今後の行政運営と予算編成に活かしてほしいと思いながら挨拶をしました。

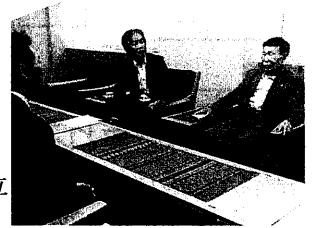
道立高等養護学校の配置計画に想う。

9月4日、道教委は、次期、道立高等養護学校の整備を愛別町に行うと発表しました。道教委の「身近な地域において専門性の高い教育を推進する」との自らの方針に自ら反するものであり、通学のこと、就業中の職業訓練、卒業後の就職などを考えると誠に残念な結果です。ただ救われたのは、「平成28年には聖園中学校跡地にも整備する」と受け止められる「注記」が記載されたことです。その実現に向け、障害をお持ちの子ども達、保護者のみなさんと、全力を尽くす気持ちです。



福祉事業基金へ100万円を寄付。

長くお付き合いを頂いている田中清さん(東光在住)が80歳を迎えたのを機に、このほど旭川市社会福祉事業基金へ100万円を寄付しました。朝4時から毎日、新聞を配達して蓄えた浄財の寄付です。なかなかできるものではありません。「恵まれない人に役立ててほしい」との田中さんの話しに、「偉い人とは、まさにこうした人だ」と、こうべを垂れました。



全日通退職者の会



このほど、全日通退職者の会(山川博千会長)の北竜町・1泊2日旅行会に参加しました。お天気に恵まれたパークゴルフ、のんびりと天然温泉につかり、贅沢な一日。ひまわりと人々の笑顔に元気をいただきました。



白獅子会



8月18日、元旭川駅出札係の親睦団体、「白獅子会」の皆さんと楽しい時間を過ごしました。20歳代にお世話になった方々にお会いすることが出来、当時を思い出し、感慨にふける自分でした。



旭川地区サッカー協会



旭川地区サッカー協会(太田英司会長)相談役の委嘱を受け6年が経ちます。7月18日、同協会のビールパーティにご案内をいただきました。東光スポーツ公園に整備が予定されている総合球技場計画。出来るだけ早く工事に着手できるよう強く働きかけています。



北療祭



北海道療育園(江口武理事長)の「福祉の文化化」の実践に学んでいます。緑豊かな、見事な周辺環境整備。そこに設置されている彫刻群。9月2日の「北療祭」には、その「癒しの場」に大勢の市民が足を運んでいました。



ご長寿を心から祝う。

9月は敬老を祝う月。10箇所の敬老会会場に足を運ぶことができました。敬老会は1日で終わりますが、議員の仕事は毎日が「敬老の日」です。苦難を乗り越え、今日の営みを創ってくださった先輩に学び、安心安全の街づくりに精進していきます。



あずま家が完成



8月19日、愛宕ふたば町内会(坂口登会長)の双葉公園に新しい「あずま家」が完成しました。3年がかりで要望してきたものです。要望が形になることは本当に嬉しいものです。この日は、そのあずま家のもとで「敬老を祝う会」が開かれ、すがすがしい風もご長寿を祝っていました。

盆踊り



仕事を終え、家に帰り、冷やっこで一杯の酒を飲む。家族みなで盆踊りにでかける。そこには孫、じいちゃん、3世代の絆がある。自分の理想の日本風景です。太鼓の音に誘われ、今年も多くの盆踊りに出かけました。盆踊り育成のため、旭川市の支援も必要と思う今日この頃です。

8月、9月は盛りだくさんの地域のお祭りが開かれました。「祭り男」と思うほど、祭りを楽しませて頂いた2ヶ月でした。(写真は、みやびの森のお祭り)



東地区体育センターの20周年を祝う

8月26日、東地区体育センターの結成20周年を祝う会にご案内をいただきました。教育委員会の所管ですが、住民センター機能も果たしています。「地域コミュニティの拠り所」の20周年を祝いました。



旭川市の今夏の真夏日は史上最高でした。写真は母校・旭商クラブのビールパーティ風景。駆け抜けた暑い夏でした。

【近況】ジャマイカから次女・香菜と夫のゴーチ君が帰国しました。約1年ぶりの再会。苦手なハグですが、力いっぱい抱きしめました。おかげ様で、孫たちもゴーチ君をととても好きになったようで、豊かな気持ちにさせてくれました。

大きなご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。

